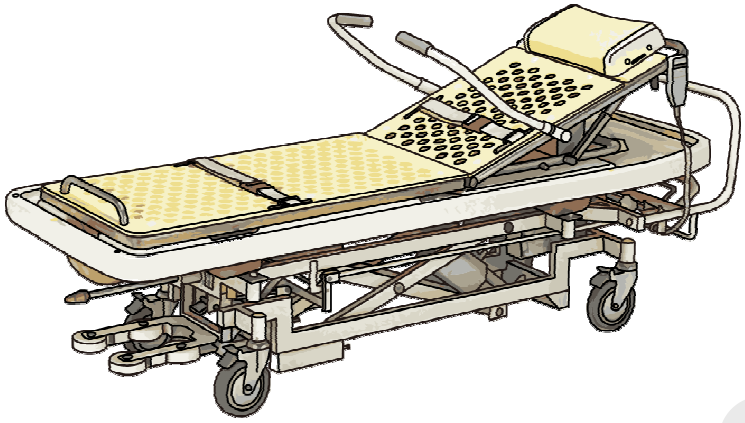
SAKAImed

取扱説明書

ラベンダー専用

高さ調節式担架付ストレッチャー

ＬＶ－１４０



✱このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

✱「取扱説明書」は
・１部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・１部を保存用として、大切に保管してください。

01－096⑧L1

もくじ

安全上のご注意 …… 3

各部の名称 …… 6

ご使用になる前に …… 8
- 充電 …… 8
- 適用製品 …… 8
- 入浴の操作方法 …… 8
- 水受トレイ（オプション）の使用 …… 8
- 昇降操作前の確認 …… 8

各部の操作 …… 9
- ストレッチャーの上昇 …… 9
- ストレッチャーの下降 …… 9
- シャワードームへの連結及び解除 …… 10
- キャスター …… 11
- 背当の操作 …… 11
- 手すりの操作 …… 12
- 安全ベルト …… 12
- スライド式枕 …… 12
- 担架上の作業手順と注意点 …… 13
- 充電 …… 14
- バッテリー交換 …… 15
- リモコンスイッチの交換 …… 16

お手入れの仕方 …… 17

このようなときには …… 18

機器の保守・点検について …… 19

保証とアフターサービス …… 20

仕 様 …… 21

用途

本製品は、当社製品シャワー入浴装置『ラベンダー』(LV-100)専用の高さ調節式担架付ストレッチャーです。シャワードームと組み合わせて使用します。

特長

● 高さ調節式

担架の高さが 200 ㎜の範囲で調節でき、入浴者の移乗が容易に行えます。介助者の負担も軽減されます。

● 2 段階リクライニングタイプ

入浴姿勢を仰臥位と背当てリクライニングから楽な姿勢が選べます。

● 快適にシャワー浴ができる

担架の裏側にシャワーノズルがあり、背中側にもシャワーがかかるようになっています。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、
各注意事項をよくお読みのうえ、
必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

絵表示の意味

禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。

強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。

充電作業・バッテリー・リモコンの交換作業

⚠注意

付属の専用充電器以外は使用しないこと
バッテリーの充電性能や寿命に悪影響を与える恐れがあります。

容量不足を知らせるアラームが鳴ったら速やかに作業を中止し、充電する
バッテリー容量が 50%以下になると、鳴ります。

・乾燥した場所で充電及び保管
・乾燥した場所で交換作業をする
漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で使用しないでください。使用後は、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。

長期間使用しない場合でも、1 か月に一度は充電
バッテリーは自然放電をしますので使用しない場合でも充電が必要です。

充電中は充電器の表面温度に注意
充電中は表面が 50℃位まであがりますので、やけどに注意してください。

充電中はストレッチャーを移動しないこと
充電器ケーブルの断線や充電器の落下等による破損や故障の原因となります。平らな場所に停止させ、ストレッチャーが動かないようキャスターをロックしてください。

差込プラグを抜くときはプラグを持って抜く
コードを引っ張って抜くと断線し、感電やショートを起こし発火することがあります。

濡れた手で交換作業を行わない
感電の恐れがあります。

交換後、しっかり固定されているか確認
蝶ボルトがしっかり締められているか確認してください。緩みがあると使用中にボルトが抜け、バッテリーが落下して故障する恐れがあります。

バッテリー・リモコンのプラグの差し込みは奥までしっかり差し込む
差し込みが浅いと、水が浸入して故障の原因になります。

新しいバッテリーに交換後、必ず充電する
出荷前に充電されていますが、必ず使用前に充電してください。

⚠ 警告

ストレッチャー昇降時は、周囲及び入浴者の安全に注意
動作範囲内に別の入浴者や障害物がないことを必ず確認してください。また、入浴者の手足のはみ出しなどに注意してください。

ストレッチャー移動するときは、浴室の排水溝蓋の隙間等に注意
キャスターが隙間等に挟まると、ストレッチャーが傾いたり、転倒する恐れがあります。

停止しているときは、必ずキャスターをロックする
キャスターがロックされていないと、ストレッチャーへ移乗や入浴・洗身・清拭時などに、ストレッチャーが動いて入浴者が落下する恐れがあります。

担架上で作業するときは落下に注意
入浴者を担架上で起こすときや背中を洗身する際は、落下に注意してください。

担架上で入浴者の姿勢を変えるときは、手足の指に注意
手足の指が担架の隙間等に挟まっていないか確認してください。挟まったままで姿勢を変えたりするとけがをする恐れがあります。特に足先が拘縮や麻痺で変形している人には注意が必要です。

担架上での移乗・洗髪・洗身作業時の注意
狭い担架上での移乗・洗髪・洗身作業は入浴者の転倒や落下の恐れがあります。体位変換作業は、介助者の方向へ抱き寄せるようにして、入浴者の落下を介助者が体で防止しながら十分注意して作業を行い、洗身時はベルトを使用してください。

⚠ 注意

入浴時にストレッチャーを、正しくセットする
正しくセットされていないと、扉に接触したり、シャワーが噴出されません。

ストレッチャーの高さを最上端にしてドームに接続する
ストレッチャーをシャワードームにセット出来る高さは最上端です。最上端以外の高さでセットしようとすると機器が破損するので、絶対におやめください。

シャワードームにセットした状態で入浴者の乗り降りは行わない
シャワードームと接触して、けがをする恐れがあります。

シャワードームにセットした状態で昇降操作は絶対に行わない
機器を破損させる恐れがあります。

入浴者を乗せた後にストレッチャーを下降させて、再上昇させる
入浴者の重みでストレッチャーの高さが若干低くなるので、一度ストレッチャーを下降させ、再び最上端まで上昇させてからシャワードームにセットしてください。

ストレッチャー上でシャワーを使用中には、昇降操作を行わない
機器を破損させる恐れがあります。

ストレッチャーを移動するときは、周囲に注意
周囲に別の入浴者や障害物がないことを必ず確認し、浴槽や壁にぶつけないようにしてください。また、入浴者に不安感を与えないようにゆっくり行ってください。

各部

⚠ 警告

リクライニング後のロックを確認
背板を起こしたときは、背板に上方から力を加えてしっかりとロックされていることを確認してください。

担架に乗せたら、必ず手すりを握らせる
握っていないと上肢が担架の外側に出てけがや、落下、転倒の恐れがあります。握れない入浴者の場合には、上肢を保持するベルトなどを用いるなどして、上肢が担架の外側に出ないようにしてください。

担架に乗せたら、必ず 2 本の安全ベルトを使用する
ベルトをしなかったり、ベルトの固定が適切でないと、足が浴槽との間に挟まれたり、身体がずれて落下したり、ベルトで擦れてけがをする恐れがあります。

安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない
移乗などのためにやむを得ず外した場合、落下する恐れがありますので、とっさの対応が出来るように入浴者のそばから離れないでください。体位変換後や移乗後は直ぐに安全ベルトを再装着してください。

皮膚の弱い入浴者の場合接触部分にタオル等を使う
皮膚が薄くなり、弱くなっている入浴者の場合には、安全ベルトやマット角部等への軽微な擦れで皮膚がけがする恐れがあります。入浴中や入浴後はさらに皮膚が柔らかくなってけがをしやすくなりますので接触部分にタオル等を巻いてください。

⚠ 注意

リクライニングを行う際は入浴者の手に注意
担架フレーム等の間に、入浴者の手が挟まれると、けがをすることがあります。

安全ベルトの損傷に注意
ほころび始めたり、切れかかってきたり、マジックベルトの接合力が弱くなってきたら、新しいベルトと交換してください。安全ベルトの身体固定力が低下すると、思わぬ事故の原因となります。また、ほころびた部分で皮膚が傷つく場合がありますので注意してください。

担架マットの損傷に注意
古くなって破れたり、マット止めピンがマットから浮き出してきたら、新しいものと交換してください。マット止めピンの浮き出した部分で、入浴者がけがをする恐れがあります。

ご使用後

⚠ 注意

使用後は、必ず担架を最下端まで下降させておく
事故を防止します。

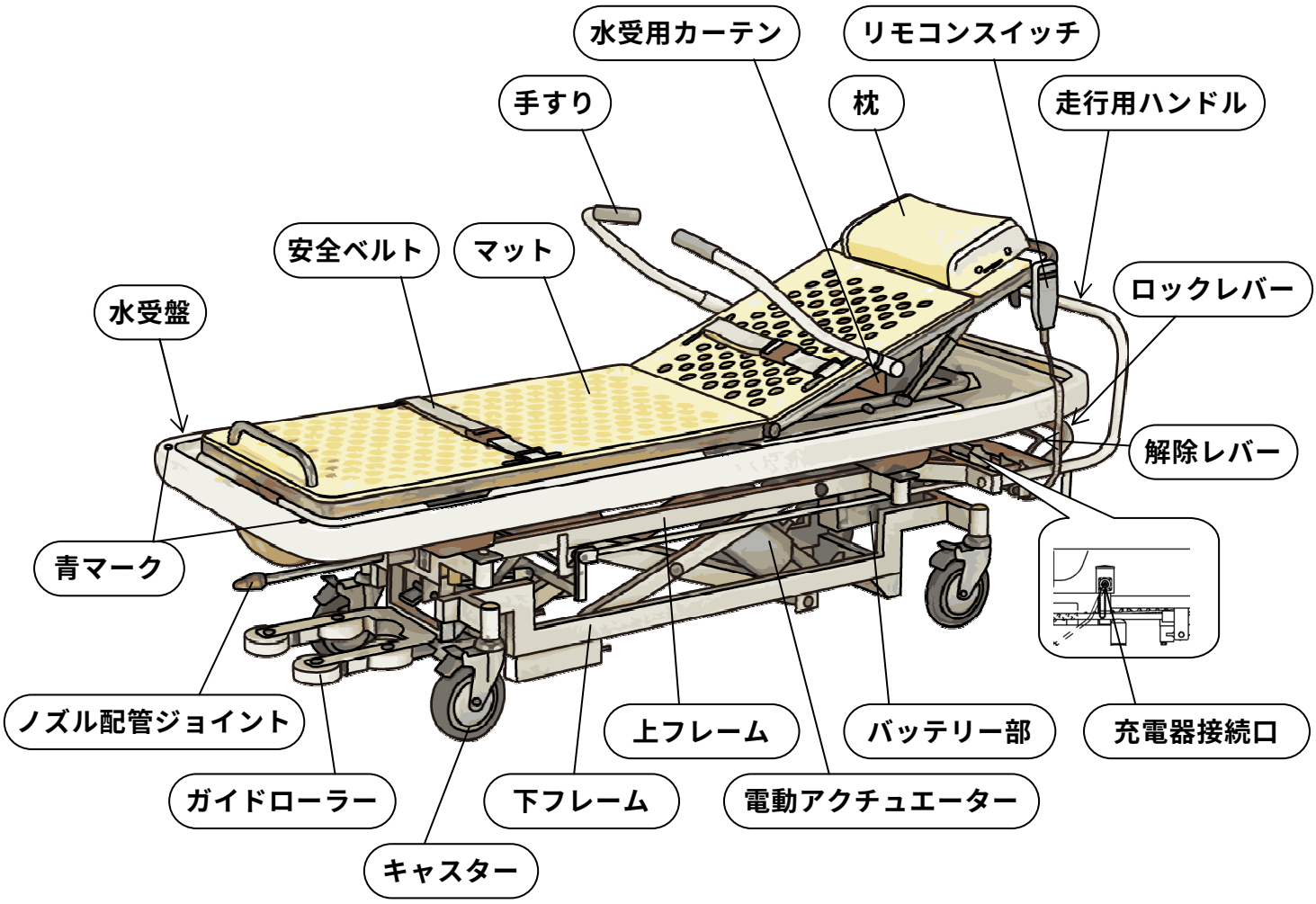
ストレッチャー使用後は、必ず充電する
次回使用時に途中での充電作業が不要になります。また、充電を忘れるとバッテリーの寿命が短くなることがあります。

ノズル配管ジョイントは、定期的に拭き取り掃除をする
ゴミが付着すると水漏れすることがあります。

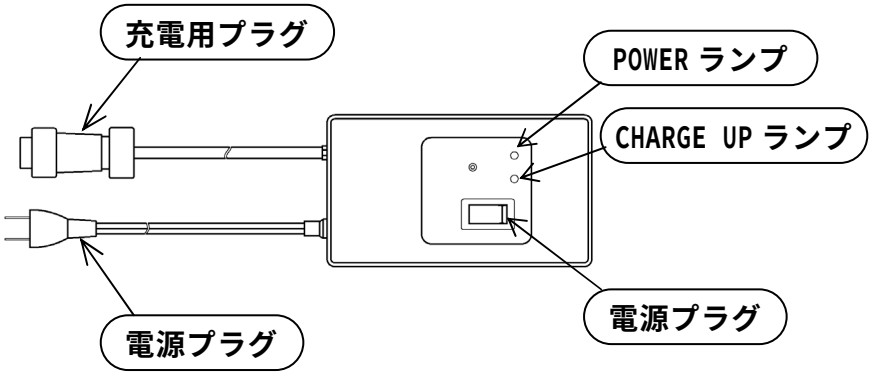
納入時のビニールカバーは、破棄する
製品にかけて使用すると、錆などが発生しやすくなるので、絶対に使用しないでください。

各部の名称

ストレッチャー　　LV-140

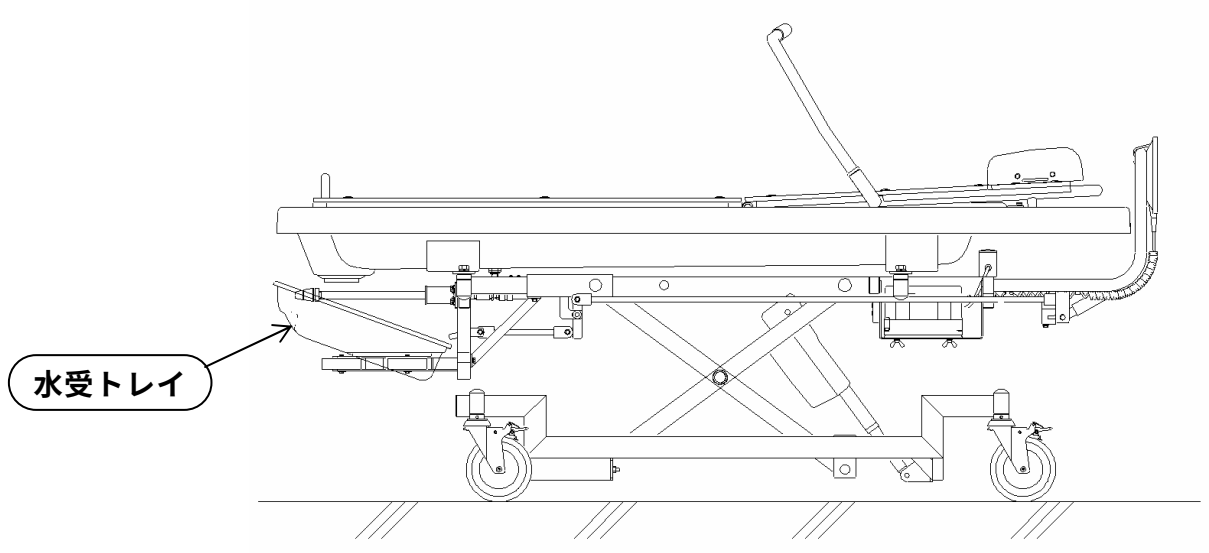


充電器



オプション

水受トレイ　　LV-150



✹ 構成

高さ調節式担架付ストレッチャー（LV-140）　・・・１台

- 充電器　・・・1

オプション

- 水受トレイ（LV-150）　・・・1

ご使用になる前に

ご使用前に本製品についてP.19の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

充電

本製品は出荷時には充電されていますが、使用前には必ず充電してください。充電については、“P.14 充電”の項をお読みください。

⚠注意　付属の専用充電器以外は使用しないこと

適用製品

本製品は、当社開閉ドーム式シャワー入浴装置『ラベンダー』専用のストレッチャーです。誤動作や事故防止のため、入浴には必ずシャワードーム（LV-100）と組み合わせてご使用ください。

入浴の操作方法

シャワードームの操作方法及び入浴作業の手順は、開閉ドーム式シャワー入浴装置『ラベンダー』シャワードーム（LV-100）の取扱説明書を十分に読んでからご使用ください。

水受トレイ（オプション）の使用

水受トレイの使用方法については、『水受トレイ』の取扱説明書をお読みください。

昇降操作前の確認

ご使用になる場合、勾配の少ない場所を選び、必ずキャスターをロックしてください。

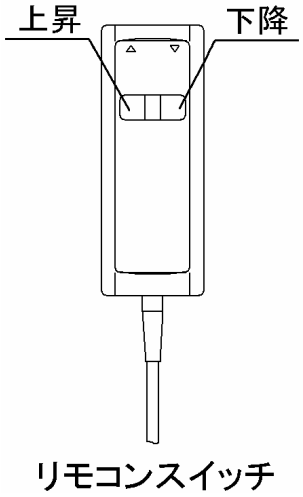
●ご使用中に…

万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

各部の操作

ストレッチャーの上昇

1 リモコンスイッチの上昇スイッチを押すとストレッチャー上部が上昇します。
2 上昇スイッチから手を離すと停止します。
3 上昇スイッチを押し続けると、シャワードーム接続時の高さで自動停止します。



ストレッチャーの下降

1 リモコンスイッチの下降スイッチを押すとストレッチャー上部が下降します。
2 下降スイッチから手を離すと停止します。
3 下降スイッチを押し続けると、担架面高さ 500 ㎜の位置で自動停止します。

⚠警告　ストレッチャー昇降時は、周囲及び入浴者の安全に注意

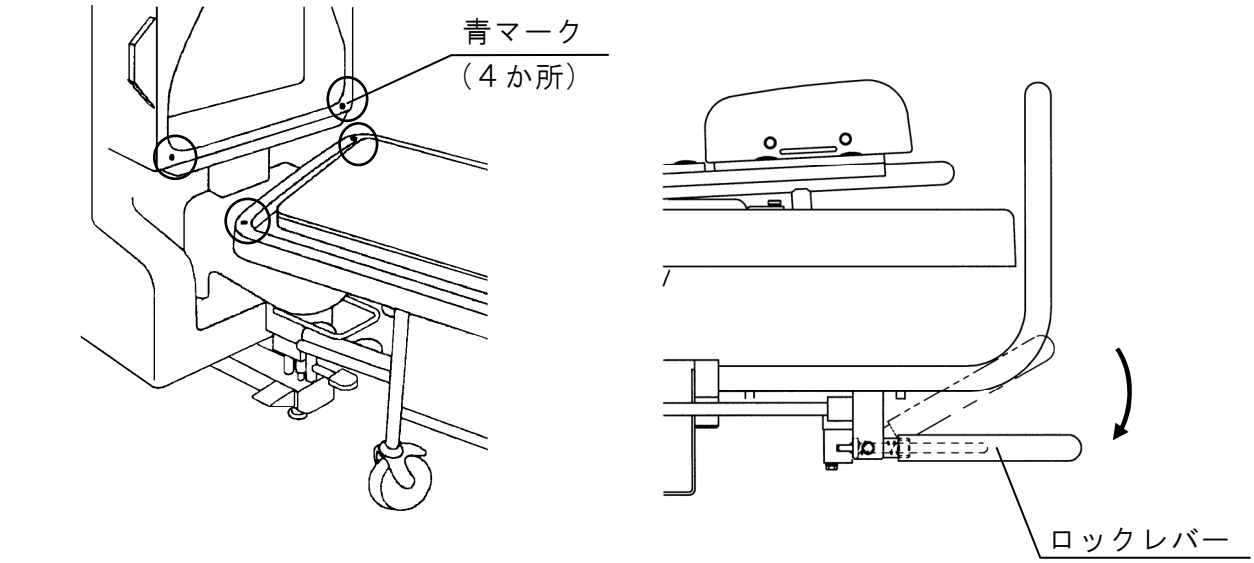
動作範囲内に別の入浴者や障害物がないことを必ず確認してください。また、入浴者の手足のはみ出しなどに注意してください。

シャワードームへの連結及び解除

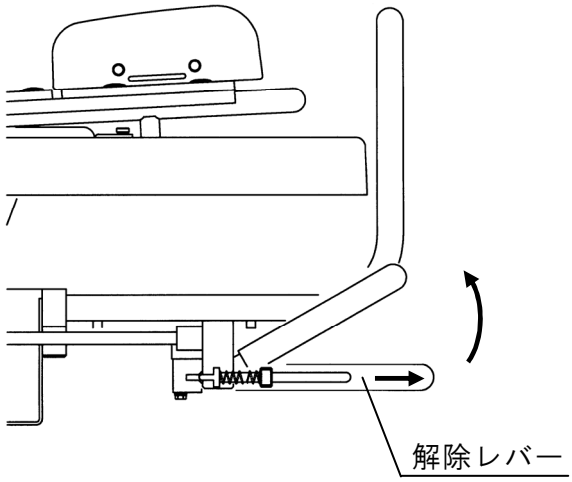
1 ストレッチャー水受盤の縁の青マークと、シャワードーム駆動部カバーの青マークを合わせるように、ストレッチャーをシャワードームに押し込みます。

2 停止した所でロックレバーを下に押して、ストレッチャーとシャワードームを連結します。ノズル配管ジョイントが連結されます。

3 連結後は必ずキャスターをロックします。



4 解除レバーを手前に引いた状態でロックレバーを上に持ち上げると、シャワードームとの連結が解除されます。（最上端まで持ち上げてください）



キャスター

ストレッチャーは平らな安全な床面に停止させキャスターのロックを掛けて移乗・洗身等の作業をします。

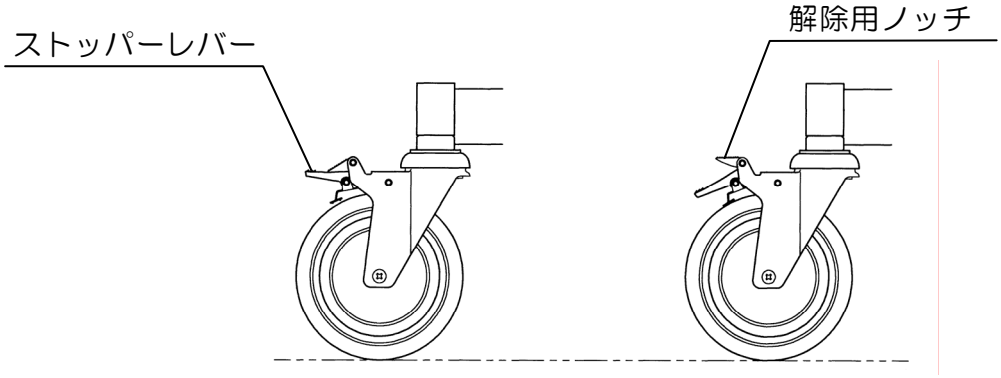
ロック

前後４輪のストッパーレバーを踏みます。

移乗作業、洗身作業、清拭作業時等のように担架上で作業をするときは、必ずロックをかけてください。

解除

解除用ノッチを踏みます。



ロック解除状態　　ロック状態

⚠警告　停止しているときは、必ずキャスターをロックする

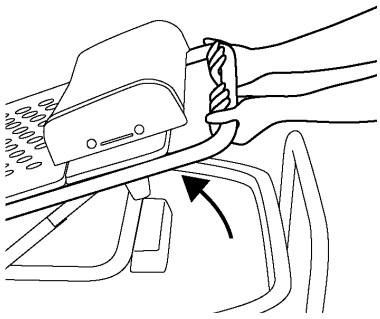
ロックされていないと、ストレッチャーが動いて事故につながる恐れがあります。

背当の操作

背板は、3°，20°の2段階に設定することができます。

背板を起こす

頭部側を持ち上げて背板を起こします。いっぱいに持ち上げた後、少し下げると20°の位置で止ります。



背板を下げる

背板を再びいっぱいに持ち上げ、ゆっくりと下げます。

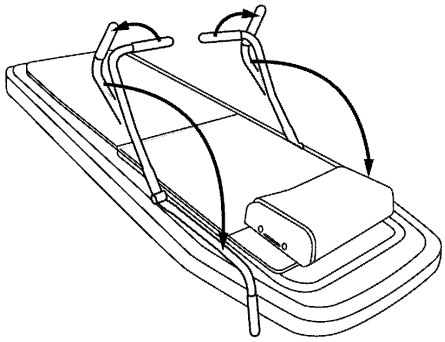
⚠警告　ロックを確認

背板を起こしたときは、背板に上方から力を加えてしっかりとロックされていることを確認してください。

手すりの操作

片側の手すりを、はね上げて移乗等をします。移乗と反対側の手すりは起こしたままにしてください。

手すりをはね上げる場合は、グリップ部を外側に回転した状態で枕側へ倒します。



⚠警告　担架に乗せたら、必ず手すりを握らせる

握っていないと上肢が担架の外側に出てけがや、落下、転倒の恐れがあります。握れない入浴者の場合には、上肢を保持するベルトなどを用いるなどして、上肢が担架の外側に出ないようにしてください。

安全ベルト

担架へ入浴者を移乗させたら安全ベルトのバックルをはめ、入浴者に合わせ、長さを調節します。腹部と下肢部の２か所のベルトを着用して長さを調節してください。

⚠警告　担架に乗せたら、必ず２本の安全ベルトを着用する

ベルトでの固定が適切でないと、入浴者が落下してけがをする恐れがあります。

安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない

ベルトを外すと、入浴者が落下する恐れがあります。

⚠注意　安全ベルトの損傷に注意

スライド式枕

位置調節

背板部裏側にあるネジ２本を緩めることにより、枕を上下に 50 ㎜スライドさせることができます。入浴者の体形に合わせ、位置を決めたらネジを回して固定します。

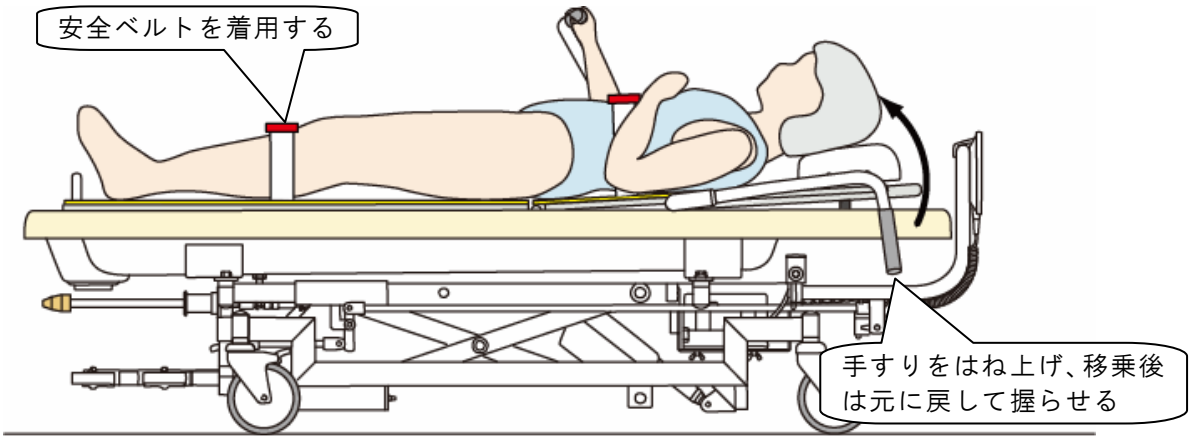
枕の着脱

ネジを完全に緩めると、枕を背板部から取り外すことができます。

担架上の作業手順と注意点

担架へ入浴者を移乗させるとき

1 ストレッチャーを平らな安全な床面に停止させキャスターのロックを掛けます。
2 移乗はリクライニングを倒した状態で行います。
3 移乗前に手すりをはね上げます。入浴者の転倒・落下に注意しながら移乗作業をします。
4 移乗後は、安全のため必ず安全ベルトを着用して、手すりを元に戻してからストレッチャーをゆっくり移動します。



担架上で洗髪・洗身を行うとき

1 ストレッチャーを平らな安全な床面に停止させキャスターのロックを確認します。
2 狭い担架上での体位変換作業は、介助者の方向へ抱き寄せるようにして、入浴者の落下を介助者が体で防止しながら注意深く行います。
3 安全ベルトは、少し余裕をもった長さに調節して、必ず着用します。

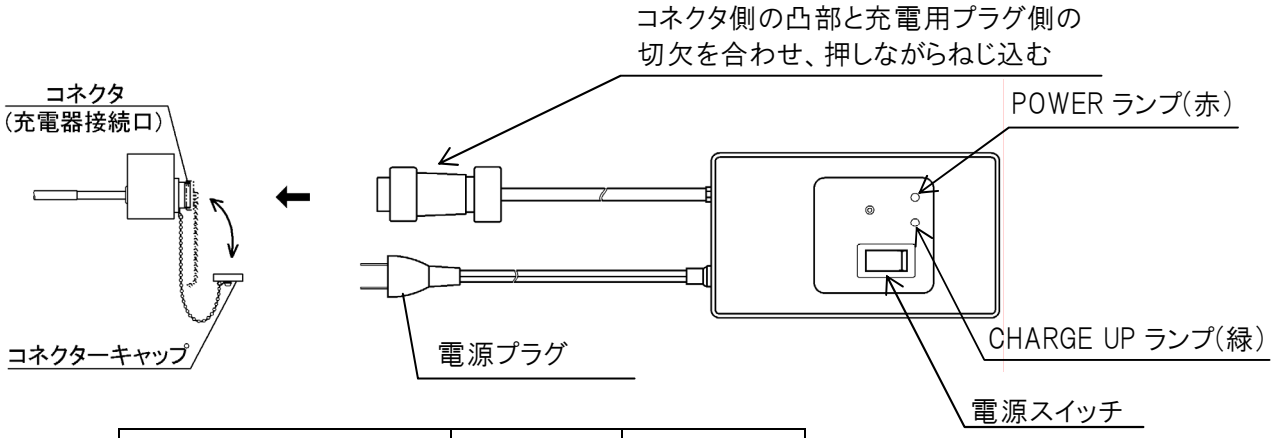
⚠警告　担架上での移乗・洗髪・洗身作業時の注意

狭い担架上での作業は入浴者の転倒や落下の恐れがあります。十分注意して作業を行ってください。

充電

使用後は、次の手順で必ず充電を行ってください。また、ご使用中でもアラームが鳴ったら速やかに作業を中止し充電を行ってください。

1. 担架を下げた状態（下限位置）にします。
2. バッテリー部の水気を拭き取ります。特にコネクタキャップ付近の水気を十分に拭き取ります。
3. 充電器の電源プラグを AC100V コンセントに差し込みます。
4. コネクタキャップを外し、付属の専用充電器の充電用プラグを接続します。
5. 電源スイッチを ON にします。POWER ランプが点灯し、充電が始まります。
6. 充電が進行すると CHARGE UP ランプが点灯します。
7. 充電が完了したら、POWER ランプが消灯しますので、電源スイッチを OFF にします。
   ※6 の CHARGE UP ランプが点灯してから満充電までは約５時間です。
8. 充電用プラグを外して、本体のコネクタにコネクタキャップを取り付けます。次に電源プラグをコンセントから抜きます。



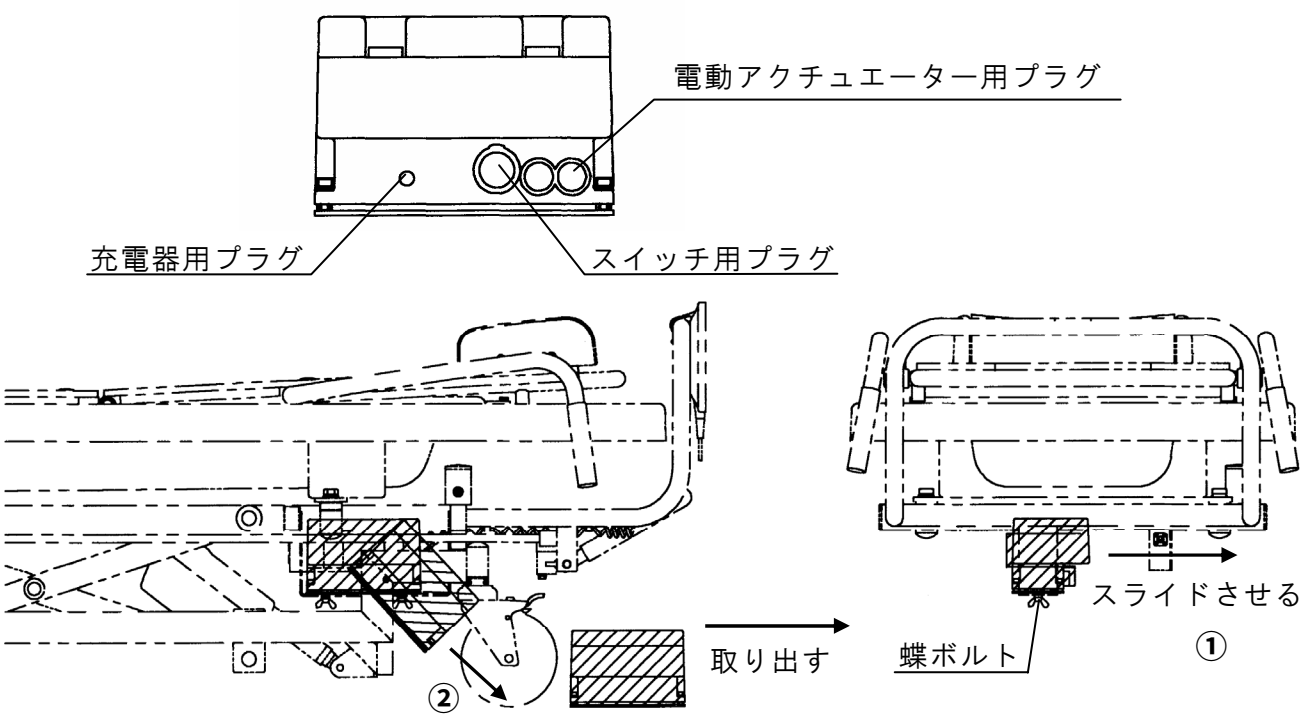
充電状態	ランプ(赤)	ランプ(緑)
回復充電中	点灯	消灯
80%以上充電状態	点灯	点灯
満充電完了	消灯	点灯

注意
- **容量不足を知らせるアラームが鳴ったら速やかに作業を中止し、充電する**
- **乾燥した場所で充電をする**
- **充電中は充電器の表面温度に注意**
- **充電中はストレッチャーのキャスターをロックする**
- **差込プラグを抜くときはプラグを持って抜く**

バッテリー交換

バッテリー交換は、次の手順で行ってください。

1. バッテリー本体に差し込まれている２本のプラグ（アクチュエーター用とスイッチ用）を外します。
2. バッテリー収納部の下の蝶ボルト（２か所）を外します。
3. 下図①の矢印方向にスライドさせてから、②の方向に下げて取り出します。
4. 新しいバッテリーを(3)とは逆の順でバッテリー収納部に挿入します。（ストレッチャー上部が最下端の位置で止まってしまった場合は、新しいバッテリーをキャスターの間から入れて、フレームの間を通してバッテリー収納部に挿入してください）
5. 蝶ボルトで固定します。（２か所）
6. ２本のプラグを差し込みます。（アクチュエーター用とスイッチ用）



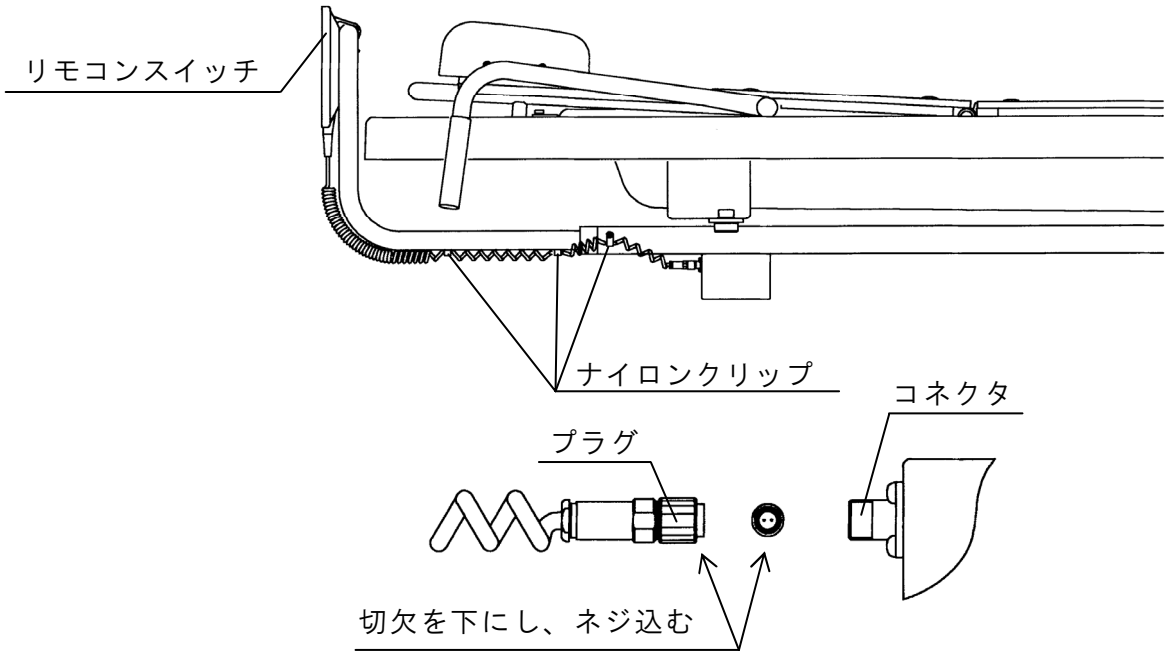
注意
- **乾燥した場所で交換作業をする**
- **濡れた手で交換作業を行わない**
- **交換作業をするときは必ずキャスターをロックする**
- **交換後、しっかり固定されているか確認**
- **プラグの差し込みは奥までしっかり差し込む**
- **新しいバッテリーに交換後は充電を行う**

参考 バッテリーの交換の目安は約２年です。
（使用条件により、バッテリーの寿命は異なります）

リモコンスイッチの交換

リモコンスイッチの交換は次の手順で行ってください。

1. リモコンスイッチのプラグを外します。
2. ストレッチャー上部フレームに固定されているリモコンスイッチのコードを、プラスドライバーでネジを緩めて（3 か所）外します。
3. 新しいリモコンスイッチのプラグを差し込みます。
4. ストレッチャー上部フレームに、新しいリモコンスイッチのコードをナイロンクリップに挟み、ネジで固定します。



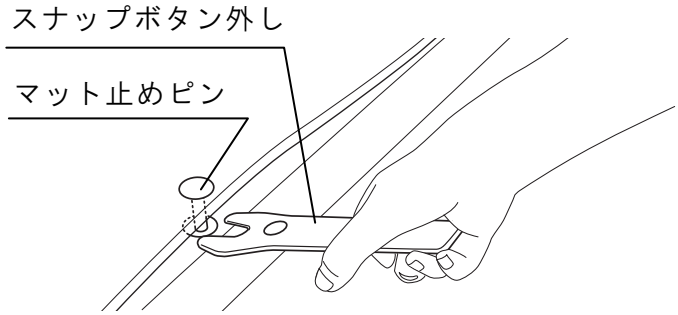
注意　・乾燥した場所で交換作業をする

・濡れた手で交換作業を行わない

・交換作業をするときは必ずキャスターをロックする

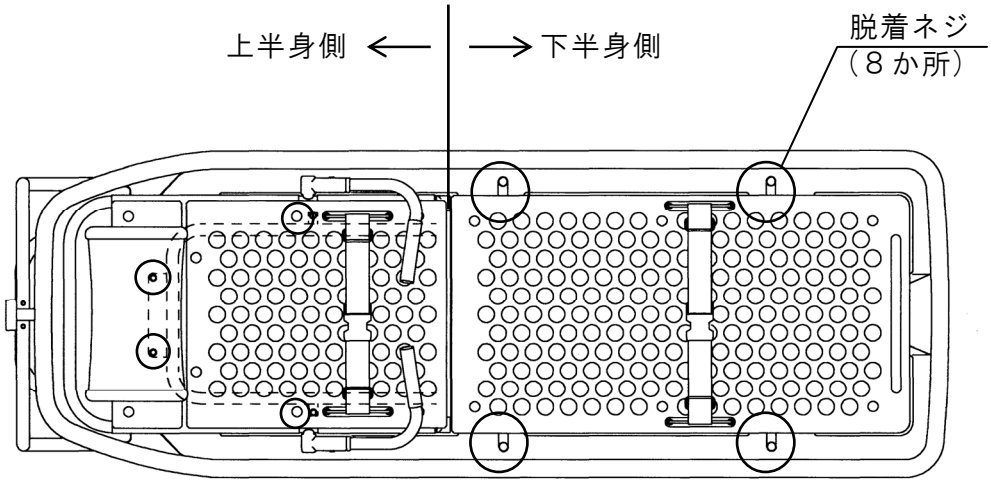
お手入れの仕方

- リモコンスイッチは、雑巾等で軽く拭く程度にしてください。
- 水受盤は FRP 製品なので、たわし等で擦ると傷がつきます。スポンジ等の柔らかいもので洗浄してください。
- ステンレス部は、水滴をそのままにしておくと水垢が残り汚くなります。乾いた布で水滴をきれいに拭きとってください。
- 担架マットを外す場合には、マットの端を軽く持ち上げ、付属のスナップボタン外しをマットの下に差し込むとマット止めピンが外れます。（右図参照）
  マットを取り付ける場合には、マット止めの穴にピンを差し込んで押してください。



⚠ 注意　担架マットの損傷に注意

- 水受用カーテンは、担架裏面にある蝶ナット 6 個を外し、取り外して洗浄や乾燥作業を行ってください。
- 水受盤は、上下 8 か所の脱着ネジを外して担架を取り外し、洗浄します。担架は上半身側と下半身側に分離します。



- ノズル配管ジョイントは、定期的に拭き取り掃除をします。

⚠ 注意　ゴミが付着すると水漏れすることがあります

このようなときには

症　　状	原　　因	対　　策
スイッチを 押しても動かない	バッテリーの容量不足	充電を行ってください （５－９ 充電について参照）
充電したのに動かない	電気回路のトラブル	最寄りの営業所に ご連絡ください
上昇するが下降しない	電気回路のトラブル	最寄りの営業所に ご連絡ください
昇降中に変な音がする	アクチュエーター 又は機械的トラブル	最寄りの営業所に ご連絡ください
充電しても数回しか 昇降できない	バッテリー不良	バッテリーの交換
マットがすぐに くずれてしまう	マット止めピンの破損	マット止めピンの交換

- その他 ご不明な点につきましては、最寄りの営業所にご相談ください。
- ご使用中、万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

機器の保守・点検について

・本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
・**点検時に異常が発見された場合**は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
・清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施する様お願いいたします。

始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の障害物の有無	目視
	フレームのガタつき、取付ネジの緩み、脱落	目視 及び、触って確認
	安全ベルトのほつれ、バックルの破損	目視
	マットの破れ及びマット止めピンのはずれ	目視(ピンが穴から単に抜け出しているだけのときは押し込んでください)
	キャスターの緩み、ガタつき、抜け出し、車輪の摩耗	目視 及び、触って確認
	担架面・手すりの緩み、ガタつき	目視 及び、触って確認
機能	ストレッチャーの昇降	リモコンスイッチを押してスムーズに昇降・停止するか確認
	リクライニング部のロック	背板をロックさせ、力を加えてロックが外れないか確認
	キャスターの動き	方向・回転ともスムーズに動くことを確認
	キャスターのロック	キャスターのロックを掛けてキャスターの回転と首振りのロックを確認
	バッテリーの充電状況	アラームが鳴らないことを確認。

保証とアフターサービス

❁ 保証書と保証期間

- 保証書（別添）はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合、本体フレーム及び FRP 部品は 5 年間、それ以外は１年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

❁ 修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

  機種名　：　*LV-140*

  お買い上げ年月:　　年　　月

  故障状況(できるだけ詳細に)

  住所，氏名，電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決して分解したりしないでください。

❁ 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

❁ 耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

❁ 損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約２年**のもの。
  マット(止めピン付) / 安全ベルト / バッテリー
- 正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの。
  手すりグリップカバー / キャスター

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

❁ 保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

仕 様

型式		LV-140
外形寸法		1990(Ｌ)×700(W)×615～815(Ｈ)㎜
昇降ストローク		200 ㎜（担架面高さ 500～700）
質量		約 120 kg
最大搭乗者体重		100 kg
材質	フレーム	ステンレス
	水受盤	プラスチック（FRP）
	担架面	合成ゴム
	手すり	ステンレス
駆動方法		電動アクチュエーター（バッテリー式）
昇降回数		約 50 回（体重 60 kgの入浴者の場合）
シャワーノズル数		下側８基
機能，機構		手動リクライニング（２段階） 高さ調節枕
付属品		充電器、スナップボタン外し

注）１．昇降回数は、使用状況により異なります。

２．都合により予告なく仕様の変更を行う場合が有ります。